

## 施工仕様書 コテファインSiダイナ(スパイラル)

用途	住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。
適用下地	旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。
施工不可部位	天端(笠木・手すり・セットバック等)や幅木、パラペットの施工は避けてください。

- ※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。
- ※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。


### 【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1	下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)			
2	目地着色	目地着色材 20kg 清水 0~2kg	0.15~0.4 ・リシンガン、万能ガン 口径:4mm 圧力:390~590KPa ・ウールローラー	1~2	24時間以上
3	墨出し	設計や元請の指示に従い目地割りし、水盛、振り下げまたはトランシットを使用して墨出しをしてください。			
4	目地棒貼付	目地棒を墨出しに沿って、正確に貼り付けます。			
5	主材塗り (下塗り)	コテファインSiダイナ 20kg 清水 0~0.5kg	2.0~2.5 ・リシンガン、タイルガン 口径:5~6mm 圧力:390~490KPa ・左官用ステンレスゴテ ・左官用刷毛	1	24時間以上
6	主材塗り (上塗り)	コテファインSiダイナ 20kg 清水 0~0.5kg	3.0~4.0 ・左官用ステンレスゴテ	1	0~10分
7	模様作り	左官用ステンレスゴテを用いて、扇状になるように模様付けを行ってください。		1	0~10分
8	離形紙取り	主材表面が乾燥する前に目地棒上部の離形紙を取り除きます。			
9	目地棒除去	48時間以上乾燥後、目地棒を取り除きます。			

※注意事項

- ・ 目地着色材は指定の標準色の中から選定してください。
- ・ 目地着色材は必ず全面に塗装してください。目地周辺部分だけに塗装した場合、目地着色材の線が透けて見える事があります。
- ・ 目地着色材は1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。目地着色材が透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・ 工程6、7の塗付量は使用器具や模様づくりによって異なります。必ず試験施工の上、施工パターンとそれに適した塗付量を確認し、本施工に着手してください。
- ・ 主材が内部まで完全乾燥していない状態で目地棒を除去すると主材塗膜が浮いてしまう事があります。夏期は24時間以上、冬期は48時間以上を目安とし必ず内部まで十分に乾燥した事を確認してから、目地棒を除去してください。

<施工のポイント>

工程7	
	左官用ステンレスゴテを用いて扇状にランダムに模様付けを行ってください。 扇状の模様が出来ただけ揃わないほうが、綺麗に仕上がります。